

合格を左右する最も重要な時期! 合格に必要な基礎知識と答案作成力を養成!

基礎知識がしっかりと習得できているかは、その後のカリキュラムの効果的・効率的学習に直結するとともに、合格を左右するといっても過言ではありません。入門・基礎期はインプット学習を先行しつつ、都度、「ミニテスト」を行うことで揺るぎない基礎力を身につけていきます。さらに、「科目別答練」では科目や分野全体の答案練習と復習を行うことで、直前期に向けた知識の定着・苦手分野の確認をします。

まさに本試験対策そのもの! 毎年多くの的中問題を提供!

最終的には試験時間内で得点の最大化を図る必要があります。そのための問題の読み取り方・解法テクニックなどを、本試験予想問題などを通して練習していきます。そして近年の本試験傾向を踏まえた問題はもちろん、合格に必要な法改正や重要論点も直前期に復習していきます。

← プレミアム本科生 Plus (全85回) →

← プレミアム本科生 (全78回) →

INPUT

基礎マスター

(全7回×2.5h)

「基本講義」に入る前に、「知識のストレッチ」を行い、初めて法律を学ぶ方にも無理なく法律学習に入れるようになります。各科目の特徴や、これからのように学習していけばいいか、ポイントはどこかといった行政書士試験の全体像を事前につかむことにより、「基本講義」の理解がさらに深まります。

- 基礎法学 …… 1回
- 憲法 …… 1回
- 民法 …… 2回
- 行政法 …… 2回
- 商法一般知識 …… 1回

INPUT **OUTPUT**

基本講義 **ミニテスト**

(全55回×2.5h) (各回×10min)

【法令】
独学では理解の難しい各法令の基礎知識を、初学者にもわかりやすく、具体例を交えながら講義を展開します。

- 基礎法学 …… 2回
- 憲法 …… 7回
- 民法 …… 16回
- 行政法 …… 15回
- 商法 …… 6回

【一般知識】
大変広範囲にわたる一般知識を、出題可能性の高い分野を中心に効率よく試験を想定した講義を展開していきます。

- 文章理解 …… 3回
- 政治経済情報等 …… 6回

※文章理解の「ミニテスト」はありません。
※各科目最終回の「ミニテスト」は配付のみです。
※個別DVD講座・通信講座の「ミニテスト」は、講義録に添付します。また、自習用教材(自己採点)となります(答案提出の必要はありません)。

※文章理解・基礎法学はWebで受講(DVD通信講座は講義DVD送付)
※教室講義はありません。
※講義の配信日は別冊の日程表をご覧ください。

INPUT **OUTPUT**

実力完成講義

(全5回×2.5h)

重要過去問や本試験予想問題の演習を通じて、基本講義などで身につけた実力を完成させていきます。また、解答テクニックを踏まえたTAC精鋭講師陣の「合格ノウハウ」をふんだんに盛り込んだ講義を展開します。

- 憲法 …… 1回
- 民法 …… 2回
- 行政法 …… 2回

※文章理解の「科目別答練」はありません。
※科目別答練の添削答案はインターネット上(TACWEB SCHOOL内)でPDFファイルにてご提供いたします。

「実力完成講義」はWebで受講(DVD通信講座は講義DVD送付)
※教室講義はありません。
※講義の配信日は別冊の日程表をご覧ください。

OUTPUT

科目別答練

(全7回×2.5h)

「基本講義」で学習した内容を再チェックするために、科目ごと(民法・行政法は分野ごと)に問題演習および解説講義を行います。

- 憲法・基礎法学 …… 1回
- 民法 …… 2回
- 行政法 …… 2回
- 商法 …… 1回
- 政治経済情報等 …… 1回

※文章理解の「科目別答練」はありません。
※科目別答練の添削答案はインターネット上(TACWEB SCHOOL内)でPDFファイルにてご提供いたします。

INPUT **OUTPUT**

記述対策講義

(全2回×2.5h)

記述式問題の解答にあたって必要な「5肢択一式では要求されない解答力」を身につけるための講義です。5肢択一式で出題されるような重要条文や判例をベースとして、「条文・判例・概念」といった知識を自分の手で正確に書く能力を身につける訓練をします。そして、さらに短文事例問題を用いて、その力をより確実に伸ばしていきます。

- 民法・行政法 …… 2回

OUTPUT

総合答練

本試験形式 第1回 第2回

ひと通りのインプットが終わったら、ここで本試験形式の答練を行います。自分が覚えた知識が本試験レベルの問題でどれほど通用するのか、第1のチェックポイントとなります。

- 答練 …… 2回
- 解説 …… 2回

※「総合答練」の個人別成績表はインターネット上(TAC WEB SCHOOL内)でPDFファイルにてご提供いたします。

OUTPUT

公開模試

本試験形式 全1回

全国規模で行われる「公開模試」は、本試験さながらの雰囲気と問題で、今までの学習の成果を試すことができます。また、実質的な合格予備軍の受験生が集まるこの試験で、自分の位置付けを知ることができます。

- 模擬試験 …… 1回

※「公開模試」の個人別成績表はインターネット上(TAC WEB SCHOOL内)でPDFファイルにてご提供いたします。
※解説講義はWeb配信にてご提供いたします。

OUTPUT

予想答練

本試験形式 第1回 第2回

本試験に向けての最後の答案練習になります。最後の総まとめの試験なので、本試験直前に自分の実力がどの程度伸びているかの最終確認ができます。

- 答練 …… 2回
- 解説 …… 2回

※「予想答練」は、自己採点となります。

POINT

試験の全体像と科目の特徴を学んで今後の土台作り

POINT

早期のアウトプットで着実に基礎力を身につける

POINT

解答テクニックをマスターし、本試験対応力を完成させる

POINT

科目別・分野別の答案練習で知識の総点検と弱点の克服

POINT

記述式問題への取り組み方・思考方法をマスターする

POINT

5回分の本試験練習「わかっていたつもり」を「確実な知識」へ

POINT

本試験を疑似体験! 全国レベルの実力判定!

POINT

多肢選択・記述式問題も徹底的にカバー

POINT 1

合格に必要な基礎知識を効果的・効率的に習得する

長年の受験指導で積み重ねた「合格ノウハウ」が詰まったTACの基本講義。行政書士試験に精通したTACが誇る精鋭講師陣と洗練された教材により、効果的かつ着実に合格に必要な知識を身につけることができます。

POINT 2

早期のアウトプットで着実に基礎力を身につける

TACの「基本講義」では、毎回「ミニテスト」を実施し、理解度および知識の定着度をチェックします。インプット+アウトプットのサイクルを入門・基礎期なるべく早い段階から行うことにより、知識の定着と弱点分野の早期発見・克服を狙います。

POINT 3

解答テクニックをマスターし、本試験対応力を完成させる

出題が予想されるレベルで演習し、本試験における得点力をチェックしながら、すでに身につけている実力をさらに強固なものにしていきます。「問題の解き方」というプラスアルファの要素を講義に取り入れることによって本試験への対応力を高めます。

POINT 4

科目別・分野別の答案練習で知識の総点検と弱点の克服

各科目の基本講義を終えたところで、科目別(民法・行政法は分野別)の答案練習を行います。科目や分野全体の答案練習と復習を行うことで、知識の総点検ができると同時に、自分の苦手分野が分り、弱点克服に威力を発揮します。

POINT 5

記述式問題への取り組み方・思考方法をマスターする

本試験型の答案練習に入る前の最終調整として、記述式問題への取り組み方、思考方法を講義し、得点力アップを狙います。「記述式問題で何を書けばよいかわからない」という状況を打破し、満点を取らなくても部分点は取れるようにし、合格をより確実にしていきます。

POINT 6

5回分の本試験練習「わかっていたつもり」を「確実な知識」へ

本試験形式の答案練習を行うので、今まで学んだ知識を正確に答案に反映させるかどうかだけではなく、「どのような問題が狙われるか?」「問題を解く時間配分をどうするか?」といった実戦のスキルが身につきます。「総合答練」「公開模試」については、答案を提出された方に成績表を提供いたしますので、全国数多くの受験生の中で、自分のレベルを知る最良のバロメーターとなります。

POINT 7

本試験を疑似体験! 全国レベルの実力判定!

「公開模試」は、TAC受講生のみならず、独学などで学習されている方も多く受験されます。さらにこれまでの本試験を徹底分析し、出題傾向を加味した問題を精選して出題します。そのため、非常に高いオウリティで全国レベルの実力が判定されますから、本試験前の実力確認と弱点の発見・補強に役立ちます。

POINT 8

多肢選択・記述式問題も徹底的にカバー

本試験で多肢選択式・40字記述式問題が出題される科目については、「ミニテスト」より早期から多肢選択・記述対策を行います。さらに応用・直前期で実施する問題演習も随時取り入れているため、多肢選択・記述対策が自然に身につくと同時に特別な対策を心配する必要もありません。

行政書士本試験

合格

合格後はTACの「実務講座」により行政書士の業務内容や独立開業に向けてのノウハウを学ぶことができます。
※詳細は2020年2月配付予定の「実務講座」パンフレットをご覧ください。